

平成 26 年度森林整備実施計画

1 森林整備の実施主体

平成 26 年 3 月 3 日に、八戸市森林組合から現場跡地の森林整備エリアを借用し、自ら主体的に自然配植技術を用いて広葉樹林を整備したい旨の申出があった。同組合の申出内容は、「森林整備計画」の内容を踏まえたものであり、また、適切な森林整備及び管理が期待できることから、県は、地下水の浄化が完了するまでの間、同組合に現場跡地の森林整備エリアを貸付する方針とした。同組合との土地使用貸借契約については、本協議会後に締結することとしている。

※県では、「環境再生計画」を策定するため、平成 20 年度に「県境不法投棄現場跡地の環境再生提案募集」を実施。同組合からの提案「自然配植の考え方に基づく県民参加型自然再生」は、知事表彰された 5 提案の 1 つである。

※同組は、今後森林整備を進めながら、研修会の実施、植樹イベント等を開催するとともに、県が実施する県民植樹祭や企業の森づくり活動に協力していくこととしている。

2 県民植樹祭の開催

- (1) 日 時：平成 26 年 6 月 22 日（日）11：00～13：00（予定）
- (2) 場 所：田子町大字茂市字川倉ノ上 28 番地内（青森・岩手県境不法投棄現場の青森県側）
- (3) 参加者：植樹ボランティア 100 名 ※現在、県と田子町において新聞、広報誌、HP 等で募集中
- (4) 植樹数：2,500 本
- (5) 面 積：0.4 ha

3 企業の森づくり活動の誘致

森づくりの種類（基本）

種類	整備面積 (ha)	概算事業費 (千円)						区画数	合計整備面積 (ha)
		㉔ 植樹	㉕ 植樹、下刈り	㉖ 下刈り	㉗ 下刈り	㉘ 下刈り	計		
参加型 (3千本)	0.5	500	561	61	61	61	1,244	3	1.5
支援型 (1千本)	0.2	171	255	25	25	25	501	15	3.0
									4.5

- ・参加型：企業の社員やその家族（100人）が現場に出向き、苗木の植樹を行うタイプ（下刈り等の植栽地の管理は八戸市森林組合に委託）
- ・支援型：全ての森づくりを八戸市森林組合に委託して実施するタイプ

年度別森林整備エリア

■森林整備エリア

時 期		面積 (㎡)
平成 26年	春	14,500
	秋	19,100
	計	33,600
平成 27年	春	12,700
	秋	7,600
	計	20,300
小 計		53,900

■利活用エリア

エリア名	面積 (㎡)
利活用エリア	8,800

■その他のエリア

エリア名	面積 (㎡)
道路その他	15,300
法面緑化	11,000
中央沢	4,500
鉛直遮水壁外	11,700
小 計	42,500

合計面積	105,200
------	---------

凡例

- 参加型
- 支援型
- 植樹祭

